

J A R L

香川クラブ報

No. 441 令和4年2月15日



忘年会「酔灯屋」にて（12月25日）

J A 5 Y D E

通常総会のご案内

1 年が過ぎるのは本当に早いですね。令和 3 年度の香川クラブも会員皆様のいろいろな活動がありましたが、また新しい年度を迎える時期が来しました。

そこで本年度の行事報告・会計報告、新年度の新しい行事計画等の打ち合わせを致したく、通常総会を下記の通り開催致します。お忙しいとは思いますが多数のご出席をお願い申し上げます。

なお、同封の出欠回答（委任状）と近況報告を宜しくお願い申し上げます。

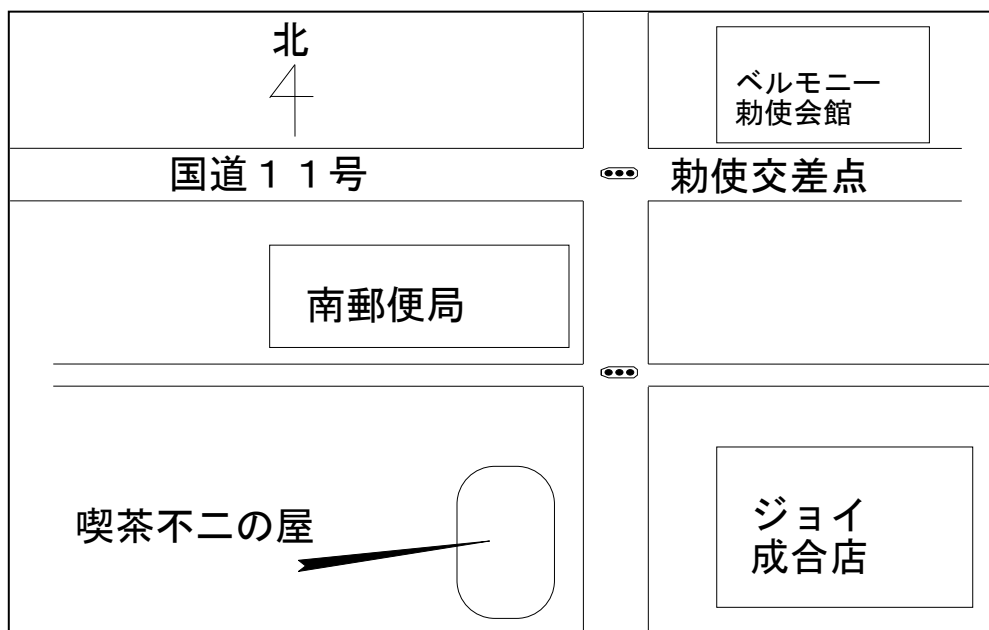
記

日時：令和 4 年 3 月 2 1 日（月・祝） 1 3 時 3 0 分より

場所：高松市成合町 喫茶 不二の屋

議題：

1. 令和 3 年度行事・会計報告
2. 役員改選
3. 令和 4 年度行事・予算案
4. その他



少ない参加者でも盛り上がった忘年会

JA5TOP 平賀正明

昨年末の12月25日(土)クラブの忘年会が西の丸町の酔灯屋で行われました。12月初めのクラブ報で案内を掲載して募集していたが参加申し込みが少なくマラソンコンテストが終わり、店の締め切り前に会長からもう一度最終案内をしていただいたが申込者は5人でした。当日、バスの都合で10分ほど遅れる参加者を除いて18時より、人数も少なく特に固い挨拶もせず4人で乾杯、楽しくやろうと声をかけて始めました。三好会長からJA5YDE 香川クラブのマラソンコンテストの集計表が配られて見ると昨年、一昨年よりも得点が多く皆さんが責任を持って頑張られた成果が出ていたことを感じました。しかしライバル他のクラブの得点は大変多かったようです。10分遅れの仲間もそろって、再度乾杯して話がはずみます。クラブのコンテストでエース的存在でがむしゃらに頑張っていたJA5CAU 平井さんは昨年より交信局数がさらに多かったと言い、それでも昨年レポートをくれた人で今年つながらなかった人もまだまだいたと証言していました。私は2日目からHF無線機の調子が悪く周波数を変えるダイヤルが滑って周波数が変わらずマラソンコンテストの特徴についていけず、最後まで苦戦でした。クラブ局JA5YDEの担当が1日、2日でまだよかったのかもしれません。調子のいい新しい規格の無線機が欲しいと思いながらどこまで無線ができるものか悩む今日この頃です。今回クラブが免許をもらったFT-8 交信も3局あったが県外局で得点にならなかったこと、ログ整理で苦労して結果としてたくさんの紙ログでのマルチバンドマルチモード提出などコンテストの話も盛り上がりました。更にアルコールが進み信用できない弁護士の話や報道機関の話など熱弁が交わされて時間は瞬く間に過ぎて時間オーバーとなりました。バスの都合などありながら熱弁は続いたが夏のミーティングで楽しくやろうと泣く泣く解散となり帰途につきました。参加者は楽しいひと時を過ごしました。



〔参加者〕 JA5CAU/JH5LYW/JI5SAI/JI5VUZ/JA5TOP (計5名)

2021 年オール J A 5 コンテスト結果

7/17 (土) 21:00～7/18 (日) 21:00

電信電話の部

マルチバンド	四国第 3 位	香川第 2 位	JA5CAU	35,640点
144MHz	四国第 2 位	香川第 1 位	J15SAI	16点
430MHz	四国第 1 位	香川第 1 位	J15SAO	63点
社団	四国第 1 位	香川第 1 位	JA5YDE	29,172点

電信の部

3.5MHz	四国第 1 位	香川第 1 位	JG5JXW	5,577点
28MHz	四国第 2 位	香川第 2 位	JH5LYW	2,754点

香川 1 位まで表彰対象

2021 年香川マラソンコンテスト運用結果及び集計表

12/1 (水) 0:00～12/15 (水) 24:00

J A 5 Y D E 2 0 2 1 香川マラソンコンテスト集計表

日付	交信数	区 分				
1 日	29	バンド	局数	地域マラチ	モード	局数
2 日	19	1.9MHz	12	5	C W	37
3 日	13	3.5MHz	27	9		
4 日	9	7MHz	33	9		
5 日	10	14MHz	24	9	S S B	169
6 日	24	21MHz	35	11		
7 日	19	28MHz	35	11		
8 日	37	50MHz	30	9	F M	147
9 日	24	144MHz	68	13		
1 0 日	12	430MHz	78	12		
1 1 日	49	1200MHz	14	3	F T - 8	3
1 2 日	30	有効交信局数 地域マラチ 日数マラチ 総得点				
1 3 日	25	合 計 : 3 2 3 × (9 1 + 1 5) = 3 4 , 2 3 8 点				
1 4 日	14	(総交信局数356局、県外とダブリを除く有効交信局数323局)				
1 5 日	42	OP : JA5BNY, JA5CAU, JA5TOP, JH5LYW, JH5WMN, JG5JXW, J15SAI				
〈参考〉	2013年: 25,740点、2014年: 24,380点、2015年: 37,072点、2016年: 33,990点 2017年: 41,006点、2018年: 41,638点、2019年: 26,691点、2020年: 32,064点					

また、社団およびクラブ員参加各位の成績は下記のとおりでした。

JA5YDE	社団	2 位
JA5CAU	個人 マルチの部	1 位
JH5LYW	〃	2 位
J15XTP	〃	10 位
JA5TFJ	7MHz 電話の部	1 位
JA5TOP	14MHz 電話の部	1 位
JA5AHM	50MHz 電話の部	1 位
J15UVT	430MHz 電話の部	6 位
JF5VHW	〃	9 位
J15SAI	〃	11 位
JG5JXW	430MHz 電信の部	1 位
JA5BNY	10GHz 電話の部	1 位

※ 詳細については「JARL 香川県支部ホームページ」をご覧ください。

「米寿までは」と

JA5TFJ 横田 壽夫

クラブ会員の皆さまには益々お元気で活躍のことと存じます。

2022 年も年の初めからコロナの蔓延で全国的に大変な年明けとなっていますが、これが一日も早く収まる日を願わずにはいられません。そんな中で、私も三度目の職「こどもの国ボランティア指導員職」を10年間勤めて平成28年でそれも終え、毎日何もせず過ごしていましたが元気な内は身体を動かさなければと家内を誘っ



てさぬき里山歩きをと思い立ち先ず「高松クレーター5 座」を始めに三谷三郎池の上の小日山、日山をはじめ週2回位の予定で歩き始めると面白く、コンビニで弁当を買ったり、下山したところでうどん等やって近場の上佐山や堂山、実相寺山などを回り終え、最初の堂山の頂上前に登山回数が表示される様になり自分の名前が出るのを楽しみに、再度堂山登山の際うかつにも登山口で踏み石に躓いて転び右足首骨折をして急遽外科病院に入院となり、ギブスを付けて杖付き状態という不始末、里山登りもついにお休みとなりましたが、お天気の良い日等山の眺めを想い



出し歯ざしりをかむことです。しかし一度入院すると身体がついてゆかず次々と病院通いとなり、元気な里山登りに復帰出来ないまま、高齢者の市介護認定を受ける様になり最近近所のお年寄り施設でリハビリの毎日となっていました。坂内さんの「山の会」便りや坂井さんの移動運用のニュース等を見ると羨ましい限りです。でもそんなになり

乍らも否応なく歳を取りますがせめて来年の「米寿」までは頑張りたいと思っています。机に座って出来るマラソンコンテストでさえなかなか出来なくなっております。お互いに10年くらいはあつという間に過ぎますからね。皆さまのますますのご活躍をお祈り申し上げます。クラブ報の原稿不足の穴埋めに雑文を書きました。笑って読んでやって下さい。

アマチュア無線の活用について

JA5TOP 平賀正明

昨年の製作技術講習会再講習の席で配られた資料を紹介します。これはアマチュア無線経験の中で私の常識を覆す資料でしたので森國支部長から配られていましたものを数部いただいてきました。

タイトルは「社会貢献活動でのアマチュア無線の活用」という表紙を入れても 8 ページの薄い印刷物です。講習会の後でしたが発行は総務省総合通信基盤局となっており、これを見てびっくりしました。まず表紙に災害や地域イベントなどのボランティア活動等でアマチュア無線が利用できますと書いてあることで「エ～」と思い、中を見ると大変興味深い、私の常識と違うことやまた苦い経験のある内容が書かれていました。下記が具体的例です。

災害ボランティアでの利用

～非常災害時（事前・直前準備、訓練）から災害復旧時までの継ぎ目のない支援が可能に～

- ・ 自主防災活動
- ・ 避難所運営・安否確認
- ・ 避難情報の収集・避難者の誘導
- ・ 消防団活動の連絡補助
- ・ 被災状況の確認
- ・ 避難所・ボランティアセンターの運営
- ・ 炊き出し
- ・ 支援物資の仕分け・運搬
- ・ がれきの撤去
- ・ 倒壊家屋の片付け
- ・ 被災者の集いなど



ボランティア活動・公の地域活動での利用

～マラソン大会、花火大会、地域清掃等での利用が可能に～

- ・ マラソン大会・体育大会
- ・ 花火大会
- ・ 地域のイベント・お祭り
- ・ 児童の登下校補助
- ・ 学校行事
- ・ 地域の清掃活動
- ・ 地域の観光案内など
- ・ 有害鳥獣対策
- ・ 消防団活動
- ・ 地域の交流イベント
- ・ 地域のボランティア活動
- ・ 電波教室など



私が免許を受けた頃はアマチュア無線業務以外のこんなことに使ってはならないと教えられてきた事柄がほとんどでマラソン大会や花火大会などまったくだめでした。私も 1988 年瀬戸大橋開通時の記念ウオークにボランティアの連絡係で参加したことがあります、当時は監査指導の方からきつく叱られた思い出があります。自分のコールサインは言っていたのですが「こちら本部」など不適切な部分もありました。本当に時代が変われば変わるものですね。

その他この冊子では

- ① 非常災害時にアマチュア無線が活躍した運用事例 1995 年「阪神淡路大震災」、2011 年「東日本大震災」、2019 年台風 19 号などで活躍
 - *これらは非常通信とは違い、免許人の判断で柔軟に行えること。また非常通信の性格からは有線通信（携帯電話等も含む）を利用することが著しく困難であるときなどの制約があります。今後は、非常通信であるかどうかにかかわらず、非常災害時から災害復旧時まで、継ぎ目のない支援をアマチュア無線により行うことが可能となります。
- ② アマチュア無線が使えない活動はたとえ社会貢献活動でも企業等営利法人等の営利活動では、使用することはできない。
- ③ 社会貢献活動でもアマチュア無線の使用においては従事者資格とアマチュア無線局の免許が必要です。また社会貢献活動を行う時、総務省への手続きは不要です。
- ④ アマチュア無線を使用する際のルールは電波法令を守り、代表的なルールではコールサインを必ず言う。周波数の使用区分を守る。他のアマチュア無線の運用を妨げないよう心掛ける。
- ⑤ アマチュア無線のほか、デジタル簡易無線局（登録局）や免許不要の市販トランシーバーなども使えます。

状況に応じて、活動に適切なものを使って下さいと答えています。

そのほか自治体に向けても「社会貢献活動においてアマチュア無線が活用できるようになりました」とお知らせが出ています。わが香川クラブと高松市との災害時の応援協定もその一例です。今後は災害ボランティアに限らず、地域のイベントなど様々な活躍の場でアマチュア無線の利用ができます。ごく最近聞いたことですが丸亀市は庁舎の建物のどこかにアマチュア無線のアンテナをあげて災害に備えたとのこと。香川クラブも天野前会長が高松市の防災センター建設に伴い、アマチュア無線のアンテナをあげるように繰り返しお願いをしてきたのに担当者が何度も変わり、結果は何もしてもらえず悔しい思いをしたと聞いています。

この冊子の部数は多くありませんが必要な方にはお渡しします。

JA5TOP 平賀まで



クラブ報の原稿依頼及び送付先

身近な出来事、旅行記、自身のハムライフ、掲載要望などのジャンルは問いません。
原稿サイズ：B5サイズ 出来ればWordで作成しメール、電子メールが無い場合はfaxか郵送。

送 付 先：E-mail

Fax

郵 送 先：〒761-

★★★ 新入会員募集中 ★★★

J A R L 香川クラブでは新会員を募集しています。

今年はクラブ結成73年(1948年10月結成)になります。

そこで更なる飛躍と新たな歴史を築いていかなければなりません。
クラブに新風を吹き込むと同時に、活性化のためにも新入会員の募集にご協力ください。

*お知らせ

J A R L 香川クラブでは、会員の実態を把握するため、免許状記載事項に変更があったり、新たに無線局の免許状を取得された方は、その都度、お知らせくださいますようお願いします。

将来のインターネットサービスに対応して、現在「電子メールアドレス」を取得している方は、差し支えなければ連絡下さい。

*** 会費納入口座 ***

J A R L 香川クラブ報

発行責任者	J H 5 L Y W	三 好 伸 幸
編 集 者	J A 5 T F J	横 田 寿 夫
	J A 5 T O P	平 賀 正 明
	J I 5 V U Z	市 原 義 博
	J I 5 X T P	坂 内 信 洋
	J G 5 J X W	坂 井 進 史